

平成 24 年 10 月 30 日

各位

会 社 名 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
 代表者氏名 代表取締役社長 小 澤 洋 介
 (コード番号：7774 JQ)
 本店所在地 愛知県蒲郡市三谷北通 6 丁目 209 番地の 1
 問合せ先 取締役経営管理部長 大 林 正 人
 電話番号 0 5 3 3 - 6 6 - 2 0 2 0 (代 表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 7 月 27 日付当社「平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信(非連結)」にて発表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期累計期間 業績予想数値との差異 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想 (A)	302	△573	△564	△566
今回発表予想 (B)	242	△557	△550	△551
増減額 (B－A)	△60	16	14	14
増減率 (%)	△19.9%	－	－	－

2. 通期 業績予想数値の修正 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	811	△982	△963	△967
今回発表予想 (B)	643	△1,066	△1,049	△1,053
増減額 (B－A)	△167	△84	△86	△86
増減率 (%)	△20.6%	－	－	－

3. ご参考：前期の実績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第 2 四半期累計期間	229	△558	△562	△564
通期	473	△1,107	△1,092	△1,096

4. 修正の理由

主要な修正の理由は、自家培養表皮ジェイスと自家培養軟骨ジャックに関する売上高の減少であり、以下の状況に基づきます。

《自家培養表皮ジェイスの修正理由》

第 2 四半期累計期間の売上高が、計画に対して未達（達成率：約 80%）であったため、通期売上高を 530 百万円から 473 百万円（前期比：150%）に修正しました。上期は、ご高齢の患者さまの受傷に起因する注文が過去実績に比べて多く、出荷前製造中止率が約 50%になったことが、売上高修正の主たる理由です。

《自家培養軟骨ジャックの修正理由》

自家培養軟骨ジャックの売上高 110 百万円を第 4 四半期に計上することを計画していましたが、保険収載が当期中に間に合わないと判断したため、売上高予算から除外しました。製造販売承認の条件の一つとしてジャックの治療を行う医療機関の「施設基準」の討議が、現在、厚生労働省と関連学会の間で進展しており、当該施設基準と保険収載は連動することが想定されます。

自家培養角膜上皮の受託開発ならびにラボサイトシリーズの販売に関しては、当初予算どおりの売上高を達成する見込みです。

なお、平成 25 年 3 月期の売上高予想の内訳は、次のとおりです。 (単位：百万円)

事業セグメント	内訳	修正前売上高	修正後売上高
再生医療製品事業	自家培養表皮ジェイス	530	473
	自家培養軟骨ジャック	110	0
	自家培養角膜上皮（受託）	110	110
研究開発支援事業	ラボサイトシリーズ	60	60
合計		811	643

以上より、第 2 四半期累計期間での売上高は当初予想よりも約 60 百万円減少し、242 百万円となりました。損益につきましては、一部の経費の発生時期が 10 月以降にずれ込んだこと等により、営業利益△557 百万円、経常利益△550 百万円、四半期純利益△551 百万円となりました。

通期での売上高は当初予想よりも約 167 百万円減少し、643 百万円となる計画です。上記の修正理由による売上高の減少に伴い、営業利益△1,066 百万円、経常利益△1,049 百万円、当期純利益△1,053 百万円となる見込みです。

(業績予想に関する注意事項)

上記に記載しました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化などにより上記予想数値と異なる場合があります。

以上